

ホリバタとは

ホリバタとは、宇和島市立中央公民館が、1・2階（旧中央図書館部分）を利用して行う「青少年市民協働センター事業」のこと。

個人・団体・企業等と行政が協働して、ふるさと宇和島を未来につなげる持続可能な地域社会の創り手を育成する、公民館の一事業です。中学生～39歳の青少年（通称：ホリバタ世代）を主な対象としています。

中央公民館が、ときに休憩場所や自習場所として、ときにイベントスペースとして等、若者の活動拠点になることを目指し、令和2年度からスタートしました。

①若者や市民団体の「居場所づくり・活動拠点づくり」と、②様々なイベント企画による「きっかけづくり」を行っています。

■ リーフレット01に寄せて

事業開始1年目は、利用のルール検討や環境構築などの基盤整備、PR・営業による周知、そして利用促進に努めた年でした。

スタート早々に新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館を余儀なくされましたが、夏休み頃から利用者が増え、年間で最も多い日は、1日100人の利用が。（感謝！）

試行錯誤しながら、独自企画や他の団体との協働企画なども実施。トライ&エラーを続けた、あっという間の1年でした。



CONTACT

宇和島市立中央公民館

〒798-0050
愛媛県宇和島市堀端町1-25
TEL 0895-49-7112
Mail u-chuuo-ph@city.uwajima.lg.jp

休館日 月曜日・祝日
(月曜日が祝日の場合は火曜日も休館)



* 公民館屋上から仰ぐ天守

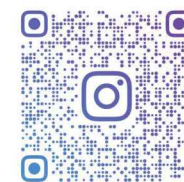
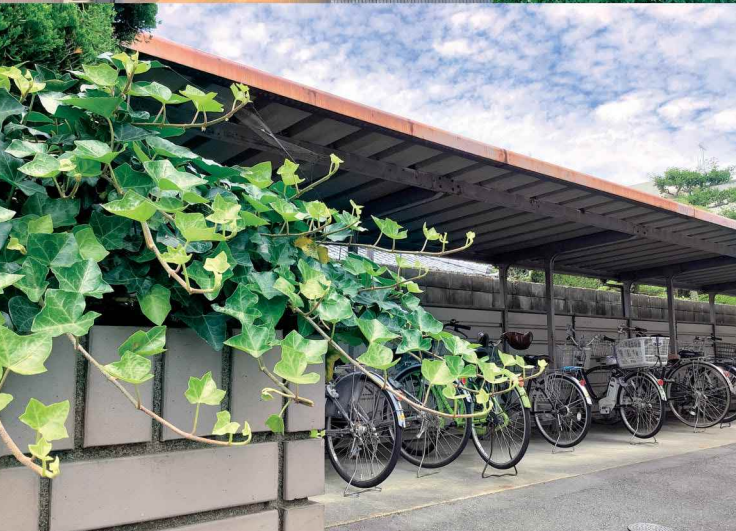


ひとりひとりの 使い方に 寄り添うホリバタ

おしゃべりも
勉強も
飲食も
休憩も
自由自在

ひとりでも、グループでも
気軽に、気の向くままに

登録団体なら
ホリバタの部屋利用も



HORIBATA_CHUOKOUMINKAN



LINE@540bfxrh

ホリバタへ行こう！

「ホリバタ」は堀端町から

お城下・宇和島。
明治42年に埋め立てられましたが、
宇和島城にも城濠がありました。
そんな城下南東の城濠の外側に
位置しているのがここ、堀端町。
かつては濠に沿って柳や桜の木が
あったといいます。風流ですね。

青少年市民協働センター事業の通称
「ホリバタ」は、シンプルに
「堀端町」から取りました。



見上げれば、今日も、三重三階白亜の天守が、
私たちを、変わらず見守ってくれています。



ホリバタカラー？ なんでパンダ？

①ホリバタ世代の成長の姿を、ぐんぐん伸びてし
なやかで折れない竹に例えて考えてみました。
→テーマカラーが「若竹色」に決定！

②竹を大好きなのは、パンダだね。
→キャラクターが「パンダ」に決定！
(そして、パンダ主任も生まれました。)

WWF（世界自然保護基金）では、言葉の壁を越え
て愛されるシンボルとしてパンダのロゴが使われ
ています。ホリバタも年齢、性別、地域など様々
な違いを越えて交流ができる場所となるようにとの
願いも込めています。

ヨリミチできる場所へ

ホッと一息つけて
リピー特したくなる
場として
たくさんの人にきてほしい
二度と戻らない君の大切な時間だから

よかったと言ってもらえるように
利用したいと思ってもらえるように
みんなどうしたら来てくれるかなと
知恵を絞っています
しっかりとみんなの声を力にして
てを携えて共にホリバタを創っていきたく
ねがっています



活動・交流 できる場所へ

「ひとりでも、友だちとでも
気の向くままに立ち寄れる場所」として
利用してもらいたいと考えているホリバタ。

時には、
学校や地域や世代の枠を超え
いろいろな人と交流ができて
つながりを生んでいける場所、

市民活動団体とホリバタ世代の
「活動したい」をマッチング
させていける場所で
ありたいと思っています。



「ライブキャリアデザイントーク」が 目指すもの



宇和島にゆかりのあるゲストなどを招いて、
仕事・人生・チャレンジについて聴くこの企
画。ソファに腰掛けてのトークセッション形
式も好評で、2回とも満員御礼！ホリバタの
看板企画となりそうです。

企画のコンセプトは「振り返れば、その日が
人生のきっかけに」
「そんな大袈裟な！」とか「青臭いねー」と
か、突っ込まれること覚悟の上です。

- ・いろいろな生き方（進路）を知る機会
- ・仕事の最前線を知る機会
- ・心揺さぶる人・コトと出逢う機会

「あなたのきっかけとなる出逢いがあったら
いいな」と思いながら、企画を練っています。

ブラックボードへの想い

ホリバタの朝は、ブラックボードに
その日の想いを書いて、入口に
設置することから始まります。

来てくれたあなたに、
ウェルカムの想いを伝えたい。

応援メッセージ、
ホリバタでの出来事、
今日は何の日、クイズなど、

晴れの日も、雨の日も、
風の日も、雪の日も、
毎日想いを込めて書いています。
見てね！
(Instagramでも見られます。)



令和2（2020）年度の足あと



4月	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年市民協働センター事業（通称：ホリバタ）スタート ・宇和島水産高生による、水辺の生き物展示開始（アカハライモリとミナミメダカ）…①
4～5月	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマカラーが空色との来館者決選投票のすえ若竹色に決定、キャラクターがパンダに決定
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・市内3中学校（城南・城北・城東）から熊本県入吉市の中学校への募金の橋渡しを実施
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・宇和島南中等教育学校生徒への人権講話（ハンセン病について） ・ホリバタカフェ（全3回：押し本なーに・真夏のボドゲ祭り・バスボムづくり）…②
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフキャリアデザイントーク1（CG・VFXアーティスト 山内拓人氏）…③ ・えひめ水産イノベーションスキル修得講座〔愛媛大学との協働企画〕…④
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易スポーツグッズ、本、調理器具などの秋期限定貸し出し
10～12月	<ul style="list-style-type: none"> ・東京大学と協定締結、東京大学金曜特別講座（オンライン配信）
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとことカードの運用を開始、利用者との双方向の交流が実現
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の声を受けて、卓球台を設置、リラックスコナーを開設
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ブラックボードに日替わりメッセージを記入し、ホリバタ世代へのエールの発信を開始
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ホリバタ読書交流会（ビブリオバトルを学び、各自持ち寄ったおすすめの本を紹介） ・賑やかに過ごす1階、静かに過ごす2階とフロアを整理、自習室を1階から2階へ移動
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトトリボンラン・アースキャンプトーク（国際交流・多文化理解イベント）〔協賛〕 ・アラスカ写真展&ライフキャリアデザイントーク2（アラスカ写真家 松本紀生氏）…⑤ ・ホリバタプロジェクト（中高生と大学生の交流・意見交換会）〔共催〕…⑥



Information

つくる・作る・創る メンバー募集！

私たちと一緒に「ホリバタ」をつくってみませんか？ イベントの企画・実施や、館内装飾、各団体とのコラボ活動など、あなたの「やりたい！」「こんなこと楽しそうじゃない？」「なんかしたいなー」をプロデュース！

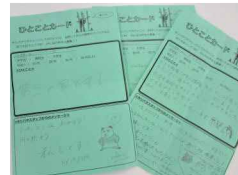


ぼんやりしたイメージでも大歓迎、一緒に考えて、トライ&エラーしてみましょ！興味のある人、ちょっと気になる人、判らないからとりあえずいろいろ尋ねたい人、気軽にスタッフに声をかけてください。

Report

ひとことカード登場！

みんなの生（ナマ）の声を、私たちはとても大切に考えています。みんなにとってより使いやすい場所にしたい、できる限り応えたい、という思いでカードを設置しました。スーパーなどのお店でよく見かけるあのスタイル！



「声」には必ず私たちが返事を書いて、読めるように掲示しています。何度でも記入OK！ホリバタを利用した感想、参加したいイベント案、苦情要望なんでもOK、あなたの思い、待ってます。

スタッフ's Eyes

ホリバタを1年担当して

ホリバタを担当するために異動してきた私。唯一解がない、0から1を生み出すような新規事業のホリバタ。「職員も利用者もみんなみんなトライ&エラー」を合い言葉に、考え、悩み、営業し、パンダを被り続けた1年目でした。



みなさんの楽しそうな様子、温かなひとこと、企画への参加に、励まされ、支えられた1年でした。ありがとうございました。これからも、ホリバタをよろしくお願います！